郡山市歴史情報博物館企画展
「安積艮斎 ―郡山が生んだ幕末の知の巨人―」

1　概要



　安積艮斎は、ペリー来航時には国書の和訳・返書起草に携わるなど幕府や藩の政治顧問として活躍した他、日本の近代化に貢献した多くの人材を育てました。
　この安積艮斎の実像について、生家・安積国造神社に所蔵される資料を中心に紹介します。

【会期】令和９年３月20日(土)～６月27日(日)

【協力】安積国造神社

2　展示構成

１章　少年時代の安積艮斎（仮）
　（誕生から私塾を開くまで〈1791-1814〉）
２章　艮斎先生の私塾（仮）
　（私塾開塾から二本松藩儒となるまで〈1814-1836〉）
３章　“邦国の光”安積艮斎の活躍（仮）
　（藩・幕府の儒者として抜擢されてから死去まで〈1836-1860〉）
４章　近代日本の国づくりを担った門人たち（仮）
　主な門人を紹介

展示替え：３回
　Ⅰ期：３月20日（土）～４月18日（日）
　Ⅱ期：４月20日（火）～５月27日（木）
　Ⅲ期：５月29日（土）～６月27日（日）

※Ⅰ期では、県指定重要文化財「安積艮斎関係資料」（安積国造神社所蔵）の中から門人帳を展示予定

郡山市歴史情報博物館企画展
「安積艮斎 ―郡山が生んだ幕末の知の巨人―」

3　音声ガイド

音声ガイドナビゲーターに
中村雅俊さんが決定！

中村雅俊さんは
大河ドラマ「逆賊の幕臣」（NHK）で
安積艮斎を演じます。



【中村雅俊さんコメント】

安積艮斎役と聞いて、申し訳ありませんが最初は「誰だろう？」と思ってしまいました。
しかし、これまで演じられたことのない人物だからこそ、自分だけの色をつけて表現できるのではないかと思っております。
人間味あふれる魅力的な人物として描きたいですし、小栗忠順(上野介)の恩師として、その懐の深さや人間的な魅力がにじみ出るような芝居ができればと考えています。
同じ東北出身というご縁も大切にしながら、精一杯演じさせていただきます。

中村雅俊氏 Profile

1951年、宮城県女川町生まれ。
1973年、慶應義塾大学在学中、
文学座附属演劇研究
所に入所。
1974年、NTV「われら青春！」の
主役に抜擢されデビュー。
挿入歌「ふれあい」が売り上げ
100万枚突破。
現在までに主演作品は100本以上。
歌手としても現在シングル55枚、
アルバム42枚をリリース。
デビューから毎年行う全国コン
サートも1,600回を超える。

4　関連イベント

【岩下哲典氏講演会】
「ＴＶドラマの主人公小栗上野介と
その師・安積艮斎　西洋に目を向けた、
郡山出身幕府儒者と三河譜代の旗本の
生きざま」

日時：３月28日（日）
14時～15時30分
会場：当館オープン
スペース
定員：100人
略歴：東洋大学文学部
史学科教授
大河ドラマ『逆賊の幕臣』
時代考証担当



岩下哲典 氏
撮影：桜野良充

【講座】
安積艮斎の手紙を読む（古文書講座）　等